

国公労連2012年要求アンケート

みんなの声で要求を組織しよう

本アンケートは、国公労働者の要求と意識を一体的に把握し、2012年春闘期に向けた要求確立や今後の運動に活用することを目的に実施するものであり、アンケート結果は「2012年春闘統一要求案」検討のための重要な参考資料とされるだけでなく、全員参加による職場討議と要求確立の出発点となるものです。

組合員の皆さんの積極的なご協力をお願いします。

1 変化に対応した要求を職場から組織しよう

政府は、公務員の総人件費2割削減の公約とも関わって、「賃下げ法案」を国会に提出し、秋の臨時国会での成立を目論んでいます。また、公務員に協約締結権を回復することを含む公務員制度改革関連 4 法案の審議も臨時国会に先送りされています。そうした中、9月に2011年人事院勧告が提出され、「賃下げ法案」の取り扱いがどのようになるのが注目されています。

「地域主権改革」では国の出先機関の原則廃止が打ちだされ、ブロック単位での移譲について、広域実施体制と人員移管などの枠組みを決定するとともに、移譲対象事務・権限の範囲の整理、移管対象出先機関決定の中間取りまとめが行われるなど動きが加速しています。

一方、職場では、東日本大震災への対応など業務量の増大するなか、度重なる定員削減や新規採用の抑制により定員状況が厳しくなり、メンタル疾病にかかる人も年々増えています。

このように秋闘段階から春闘にかけて、これらの課題が複雑に絡み合いながら大きく動き出そうとしています。

2 官民共同の運動で要求の前進を勝ち取ろう

要求の前進には、国民の理解と共同が不可欠ですが、なによりまず私たち一人ひとりの切実な要求に基づく主体的なとりくみが必要です。その出発点として、すべての組合員が、要求を出し合い話し合いながら要求を作りましょう。

その上で、自らの要求と労働者・国民の要求を結合させ、民間労働者はもとより地域の住民と共同した取り組みを積み上げていくことが重要です。そうしたとりくみを通じて公務員の総人件費削減攻撃を跳ね返し、国民生活の基盤を支える公務サービスの維持・充実を一体として求めていくことが大切です。

3 要求アンケートのとりくみにあたって認識を深めましょう

アンケートの記入にあたっては、公務員労働者をめぐる状況や要求の到達点などについて、認識を深める職場討議を実施してとりくみましょう。

【記入にあたっての留意事項】

- ① 記入方法は、各問の該当する回答番号に○をつけ、その番号をアンケート回答票の「回答欄」に記入してください。
- ② 「自由意見欄」は、組合に対する要望や期待など自由にお書きください。
- ③ アンケート記入に取り組む時期、集約時期、集約方法などについては、単組からの指示にしたがってください。

【国公労連集約日】基本集約日 11月10日(木)、最終集約日12月8日(木)

【基本項目】

F1 性別 ① 男 ② 女

F2 年齢

- ① 19歳以下 ② 20～24歳 ③ 25～29歳 ④ 30～34歳
⑤ 35～39歳 ⑥ 40～44歳 ⑦ 45～49歳 ⑧ 50～54歳
⑨ 55～59歳 ⑩ 60歳以上

F3 勤務官署

- ① 本府省 ② 管区機関 ③ 府県単位機関 ④ 地方出先機関
⑤ 施設等機関 ⑥ 独立行政法人 ⑦ 国立大学法人

F4 世帯の収入構造

- ① 1人(独身) ② 1人(扶養者あり) ③ 共働き(一方がパート)
④ 共働き(双方ともフルタイム) ⑤ 3人以上の収入 ⑥ その他

【設問項目】

Q1 最近の職場状況について、あなたが気に掛かるものを「2つ」選んでください。

- ① 業務量が増え、残業が増えている
- ② 休暇が取りにくくなっている
- ③ 若い人が減り、後継者育成に不安がある
- ④ 業務委託などが増え、行政サービスの質が低下している
- ⑤ 窓口など業務上でのトラブルが増えている
- ⑥ 職場の仲間とのコミュニケーションが不足している
- ⑦ 国民からのプレッシャーが強まっている
- ⑧ 管理職による業務の締め付けが強まっている
- ⑨ セクハラ・パワハラが増えている
- ⑩ メンタル疾患などの長期病休者が増えている

Q2 最近のあなたの働きぶりについて、次のような不安を感じますか。

A. 今の働き方が続くと、 身体がもたないかもしれない	① 強く 感じる	② やや 感じる	③ あまり 感じない	④ まったく 感じない
B. 今の働き方が続くと 心の病になるかもしれない	① 強く 感じる	② やや 感じる	③ あまり 感じない	④ まったく 感じない

Q3 直近の1か月で、実際にどのくらい時間外労働(休日労働も含む)をしましたか。

- ① 残業時間なし ② 10時間未満 ③ 10時間～20時間未満
- ④ 20時間～30時間未満 ⑤ 30時間～40時間未満 ⑥ 40時間～50時間未満
- ⑦ 50時間～60時間未満 ⑧ 60時間～80時間未満 ⑨ 80時間～100時間未満
- ⑩ 100時間以上

回答票

基本項目

F1	
----	--

F2	
----	--

F3	
----	--

F4	
----	--

設問項目

Q1		
----	--	--

Q2	A	
	B	

Q3	
----	--

切り
とり
線

